

第 27 回日本組織適合性学会大会の御案内

第 27 回日本組織適合性学会大会

大会長 太田 正穂

(信州大学医学部内科学第 II 教室 特任教授)

副大会長 田中 榮司

(信州大学医学部内科学第 II 教室 教授)

このたび、第 27 回日本組織適合性学会大会を、2018 年 9 月 21 日（金）、22 日（土）、23 日（日）の 3 日間にわたり、まつもと市民芸術館で開催させていただくことになりました。松本では、1977 年に本学会の前身である日本組織適合性研究会を開催して以来、41 年ぶりの開催であり、感慨深く光栄に存じております。このような歴史と伝統のある本大会の会長を拜命していただき、理事長徳永先生はじめ、会員の皆様方にお礼申し上げます。

本大会は、高度な多型性と機能を有する MHC 研究の最新の進歩・進捗状況、臨床応用を見据えて「MHC 多様性の科学—基礎から“Precision Medicine”の実現へ—」をテーマとしました。HLA の臨床現場への有用性は、個別化医療（personalized medicine）と言うよりもまさしく適確医療（precision medicine）の実現と思われれます。特別講演には、Seiamak Bahram 先生（ストラスブール大学）と Marco Colonna 先生（ワシントン大学）のお二人をお招きいたしました。シンポジウムでは、「MHC の新たな非自己認識機構の解明に向けて—診断と治療システムの構築—」、「進化するがん免疫療法」、「移植と HLA：移植医療の現状と未来」および「HLA と疾患感受性」の 4 課題を企画致しました。大会最終日まで会員の皆様に満足していただけるような会になります様、スタッフ一丸となって準備をしております。

会場となるまつもと市民芸術館は、松本駅から徒歩 10 分程で、国宝松本城、美術館、松本の中心街にも気軽に出向くことが可能であります。気候に恵まれたこの時期、城下町松本にぜひ多くの皆様方に御参加して頂き、活発な御議論をお願い申し上げるとともに、本学会のますますの発展に寄与して頂けることを心より祈念しております。

会期：平成 30 年 9 月 21 日（金）～9 月 23 日（日）

会場：まつもと市民芸術館

〒390-0815 長野県松本市深志 3-10-1

TEL: 0263-33-3800

大会プログラム

特別講演 I：Prof. Seiamak Bahram（Strasbourg School of Medicine）

特別講演 II：Prof. Marco Colonna（Washington University School of Medicine）

学会賞受賞講演、シンポジウム（疾患感受性、腫瘍免疫、臓器移植・造血細胞移植）、一般演題発表

QCWS 集会、教育講演は 9 月 23 日（日）に開催

大会事務局・運営事務局

信州大学医学部内科学第 II 教室

第 27 回日本組織適合性学会大会事務局 担当・城下 智

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

TEL: 0263-37-2634 E-mail: jshi2018@shinshu-u.ac.jp

株式会社プロコムインターナショナル

〒 135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9 階

TEL: 03-5520-8821 FAX: 03-5520-8820 E-MAIL: jshi27@procomu.jp

大会ホームページ

<http://procomu.jp/jshi2018/>

宿泊予約は大会ホームページよりお早めにお申し込みください。

認定 HLA 技術者講習会（大会教育講演を兼ねる）

本講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得あるいは更新しようとする方々を対象に実施されます。大会参加者は自由に参加することができます。受講に関しましては、事前登録をしていただく必要はございません。

日 時：平成 30 年 9 月 23 日（日曜日）

時 刻：8 時 50 分～10 時 50 分

会 場：第 27 回・日本組織適合性学会 大会会場

まつもと市民・芸術館

〒390-0815 松本市深志 3-10-1（TEL 0263-33-3800）

テキスト：会場でのテキストの販売は、いたしません。学会ホームページに掲載されたテキストを必要に応じて印刷し、ご持参下さい。

受講証明書：認定制度に関わる受講証明書は、会場入口の受付にて受講者 1 につき 1 枚を発行いたします。各自で所属、氏名を記入していただき、講習会終了時に回収致します。途中退出、中途入場の場合は受講証明書を発行できませんので、ご注意ください。

内 容：

- (1) 木村 彰方 先生（東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野）
「HLA の基礎知識（認定制度試験問題の解説を中心に）」
- (2) 大橋 順 先生（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）
「HLA と疾患の関連研究で用いる統計学的仮説検定」
- (3) 諫田 淳也 先生（京都大学医学部附属病院 血液内科）
「同種造血幹細胞移植における HLA 適合度と移植成績」

認定制度指導者講習会

第 27 回日本組織適合性学会大会中の下記の教育講演（認定 HLA 検査技術者講習会）、特別講演 2 企画、シンポジウム 4 企画、合計 7 企画から、3 企画以上の受講をもって、指導者新規申請および更新申請に必要な講習を受講したものと認めます。会場入口に用意されている、受講者記帳名簿へのサインをもって受講証明といたします。

内 容：

- 1) シンポジウム I : 9 月 21 日（金）14:00～15:30
「MHC の新たな非自己認識機構の解明に向けて—診断と治療システムの構築—」
- 2) 特別講演 I : 9 月 21 日（金）15:30～16:30
Prof. Seiamak Bahram (Strasbourg School of Medicine)
- 3) シンポジウム II : 9 月 21 日（金）16:30～18:00
「がん免疫療法」
- 4) 特別講演 II : 9 月 22 日（土）11:00～12:00
Prof. Marco Colonna (Washington University School of Medicine)
- 5) シンポジウム III : 9 月 22 日（土）14:20～15:50
「抗 HLA 抗体診療ガイドライン第一版について」
- 6) シンポジウム IV : 9 月 22 日（土）17:40～19:10
「HLA と疾患感受性」
- 7) 教育講演（認定 HLA 技術者講習会を兼ねる）
9 月 23 日（日）8:50～10:50 2 時間
 - ① 木村 彰方 先生（東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野）
「HLA の基礎知識（認定制度試験問題の解説を中心に）」
 - ② 大橋 順 先生（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）
「HLA と疾患の関連研究で用いる統計学的仮説検定」
 - ③ 諫田 淳也 先生（京都大学医学部附属病院 血液内科）
「同種造血幹細胞移植における HLA 適合度と移植成績」

第 17 回日本組織適合性学会・近畿地方会のご案内

会 期：2019 年 2 月 2 日（土）10:30～17:00（予定）
会 場：大阪府赤十字血液センター 7 階会議室
（大阪市城東区森之宮 2 丁目 4 番 43 号）
世話人：吉澤 淳 京都大学大学院医学研究科 外科学講座
会 費：正会員 2,000 円 学生 1,000 円
共 催：財団法人 大阪腎臓バンク
抄 録：2018 年 12 月 26 日 締め切り
送付先：〒 589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター
日本組織適合性学会近畿支部事務局
yuketsu@med.kindai.ac.jp

本会参加は、JSHI 認定技術者・指導者の新規および更新時の単位となります。